

平成28年度 事業報告

自 平成28年4月1日

至 平成29年3月31日

助成事業（公益目的事業1）

1. 芸術文化活動への助成

(1)助成事業として、下記のとおり助成金を支出しました。

平成28年度 助成件数・助成額

分野	項目	件数	助成額
美術	美術展覧会への助成	33件	1,900万円
音楽	音楽公演への助成	38件	1,810万円
	音楽研究への助成	7件	190万円
合計		78件	3,900万円

2. 科学技術研究への助成

(1)助成事業として、下記のとおり助成金を支出しました。

平成28年度 助成件数・助成額

分野	件数	助成額
表面の科学「化学・物理学」分野	5件	500万円
表面の科学「医学・生物学」分野	5件	500万円
合計	10件	1,000万円

3. 奨学支援（佑啓奨学金）

(1)大学院生（修士課程）を対象にした奨学支援事業（佑啓奨学金）を新設しました。

顕彰事業（公益目的事業2）

1. 美術研究の顕彰（美術に関する研究奨励賞）

(1)平成27年度(第10回)の美術に関する研究奨励賞贈呈式を、都内ホテルの会議室において開催しました。受賞者2名には、それぞれ正賞(賞状)並びに副賞(金50万円)と記念品を授与しました。

<第10回受賞者>

(所属は選考当時のものを記載)

秦 明子 氏	京都造形芸術大学芸術学部 (通信教育部) 芸術教養学科 非常勤講師
ロレンツォ・デ・メディチ晩年の美術パトロネージに関する研究	
今井 澄子 氏	大阪大谷大学文学部 准教授
初期フランドル絵画の祈禱者像研究	

(2)上記の「平成27年度(第10回)美術に関する研究奨励賞」の贈呈を以て、賞の授与を廃止し、美術研究の支援の仕組みを変更することいたしました。今後は、美術に関する優れた研究成果の出版を支援することで、研究者の支援と共に、その成果を美術研究の未来に還元していきます。

2. 科学技術研究の顕彰 (花王研究奨励賞⇒花王科学賞)

(1)平成28年6月14日、平成27年度(第18回)の花王研究奨励賞贈呈式を、前年度の助成研究成果発表会・交流会と併せて、花王(株)すみだ事業場内セミナーハウスに於いて開催しました。受賞者2名にはそれぞれ正賞(賞状)並びに副賞(金100万円)と記念品を授与しました。

<第18回受賞者>

化学・物理学分野	杉本 宜昭 氏	東京大学大学院 新領域創成科学研究科 准教授
原子間力顕微鏡による単原子分子計測技術の開発		
医学・生物学分野	一戸 猛志 氏	東京大学医科学研究所 感染症国際研究センター 准教授
NLRP3 inflammasome による新しいウイルス認識機構の解明		

(2)平成28年度の顕彰対象者の応募より、賞金の増額と賞の名称を「花王科学賞」とした新しい募集要項にて推薦公募し、平成29年1月24日及び1月31日開催の選考委員会で選考の後、2月27日開催の理事会で下記の通り決定しました。

<花王科学賞 受賞者>

化学・物理学分野	唯 美津木 氏	名古屋大学 物質科学国際研究センター 教授
固体触媒の分子レベル表面構築と XAFS イメージング		
医学・生物学分野	濱崎 洋子 氏	京都大学 iPS 細胞研究所 教授
中枢性自己寛容を保證する胸腺髓質上皮細胞の発生と維持に関する研究		

その他の関連事業（公益目的事業 3）

人文と科学の分野から その時代の社会的関心をテーマにした公開シンポジウムを企画・開催しています。今回は最も身近なコミュニティである「家族」に着目し、「これからの家族を考える」を大テーマに、3回シリーズでシンポジウムを開催します。

平成 28 年度は、第 1 回『しがらみときずな』を開催しました。講演録を財団 W E B に配信及び、冊子にして関係各所に無料配布しました。

- 開催日：平成 28 年 11 月 28 日（月）
- 開 演：18：00～20:00
- 会 場：日本橋三井ホール

以上